

クラスター	臓器発生・再生系クラスター			
授業科目名	心・血管再生学・実習			
担当者名	責任者	角浜 孝行	分担者	角浜 孝行, 渡邊 博之
単位数	1単位(選択)		配当年次	1, 2年次
授業形態	講義		実施場所	授業計画の〔実施場所〕を参照
開講期間	科目履修登録終了後に受講者へメールで連絡します			
開講曜日・時間	科目履修登録終了後に受講者へメールで連絡します			
授業の概要・到達目標				
授業の目的:循環器領域における再生医学の現状とその展開について学ぶことを目的とする。 授業の到達目標:循環器領域における再生医学の現状について説明することを目標とする。				
授業の概要: 1,2. 心筋症などによる重症心不全に対する外科治療に関して, 左室形成術から補助人工心臓, および心臓移植までを解説する。その上で, テッシュエンジニアリングを用いた, 心筋および弁に関する再生医学について概説する。 3,4. 下肢末梢血管の閉塞性疾患の, 診断・治療を概説し, 特に外科的治療から遺伝子治療までの詳細について講義を行う。 5,6. テッシュエンジニアリングを用いた, 血管再生について解説する。 7,8. 循環器疾患の中でも特に予後不良な病態で心不全について, その分子レベルにおける発症機序を詳しく解説するとともに, それらの機序に基づいた新しい心不全治療の可能性を探る。□				
授業計画				
	講 義 題 目 (講 義 内 容)		担当教員	講座名 〔実施場所〕
1	循環器疾患に対する外科治療		角浜 孝行 高木 大地	心臓血管外科学 〔講座カンファレンスルーム〕
2				
3	血管外科特論		角浜 孝行 高木 大地	
4				
5	血管の再生		角浜 孝行 高木 大地	
6				
7	心不全の発症機序と治療への応用		渡邊 博之	循環器内科学 〔講座カンファレンスルーム〕
8				
授業形態および成績の評価方法・基準				
講義室での講義30時間＋自学自習15時間, 計45時間で1単位とし, 評価は出席状況と提出したレポートの内容を考慮して行う。				
問い合わせ先(氏名, メールアドレス等)				
角浜 孝行, cvs@cvs.med.akita-u.ac.jp				
その他特記事項				
履修に関する情報:社会人大学院生など, 勤務等で実習に出席できない場合には日程の調整に応じます。 教科書・参考文献:循環器(再生医療叢書) 自学自習時間の学習内容:受講後に内容の理解を深めるため, 参考文献を使用して確認するのが望ましい。				